

|           |  |
|-----------|--|
| 協 定 企 業 名 | 株式会社四国舞台テレビ照明  |
| 交 流 行 事 名 | (株)四国舞台テレビ照明協働の森づくり交流活動  |
| 開 催 日 時   | 平成27年10月20日(火) 午前10時30分～午後4時00分  |
| 開 催 場 所   | 室戸市段ノ谷山  |
| 主な参加者・人数  | 株式会社四国舞台テレビ照明(17名)、<br>三 <small>み</small> 高 <small>たか</small> 小学校児童(13名)・保護者(1名)・先生(4名)<br>ガイド(1名)、室戸市(5名)、高知県(1名) <span style="float: right;">総勢 42名</span>   |
| 交流行事の概要   | <p>今回の交流活動は、地元、三高小学校の全校児童、先生の皆さんと一緒に、樹齢1,000年を超える巨木が生育している段ノ谷山の天然杉群に出会う登山です。</p> <p>朝9時、室戸世界ジオパークセンターに四国舞台テレビ照明の皆さん、三高小学校に児童と先生方がそれぞれ集合し、段ノ谷山の登山口(標高540メートル付近)までジャンボタクシーなどに分かれて移動しました。登山口で開会式が行われ、ガイドの田村さんから登山の注意事項の説明を受けた後、段ノ谷山の天然杉群(標高800メートル付近)を目指して、いざ出発!!</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <p>登山道には、クイズ形式で樹木の名前を当てる樹木板があり、樹木の名前を覚えることができます。また、登山の間には、ガイドの田村さんから7,000年以上前に海底でできた砂岩が、隆起して、今登っている山の上で見られること、その岩が風化してできた砂が海底に堆積して、また岩になるといった大地の成立ちや、標高が上がると生育している樹木の種類が変わってくるといったお話し、天然杉の根っこは踏まないようにといった注意がありました。</p> <p>登りはじめは元気だった児童や大人も、次第に息が切れ、しゃべる元気もなくなってきました。休み休み1時間半ほど登って、天然杉群にたどり着きました。躍動するように、さまざまな形をした大きな杉や、損傷した木が幹の途中から不定根を伸ばして自らの生命力で生き残っている弥生杉の姿などに皆さん圧倒された様子でした。</p> |



そして、お待ちかねのお昼のお弁当の時間です。お弁当を食べて子どもたちは元気回復。大人もそれぞれ思い思いの時間をゆっくり過ごしました。

30分ほど休んで、下山を開始する前に、樹齢 1,000 年を超える大杉をバックに記念撮影。



下山時は、転ばないように、拾った枝の杖をつきながら注意深く歩きます。下りは早く、30分ほどで登山口まで帰り着きました。

ここで閉会式。三高小学校を代表して、3人の児童から、いろいろな形の杉を見られたこと、樹木の名前をいろいろ覚えられたことや、いろいろな鳥の声が聞こえたことが思い出に残ったという感想がありました。また、武内取締役から、協働の森づくりと交流活動の意義と、お礼の言葉がありました。

その後、室戸世界ジオパークセンターに戻り、四国舞台テレビ照明様から、室戸市に記念品と三高小学校の児童の皆さんにおみやげが贈られ、交流活動は終了となりました。四国舞台テレビ照明の社員の皆さん、今日は一日お疲れ様でした。来年も是非、室戸市へお越しください。

